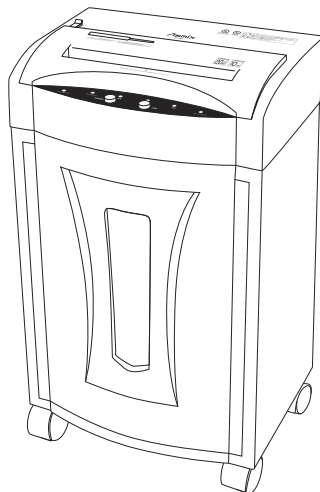
Asmix

CROSSCUT SHREDDER

# クロスカットシュレッダー

## 品番 SC7001

# 取扱説明書

お買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

**ご使用の前に、「安全上のご注意」(1、2ページ)を必ずお読みください。**

この取扱説明書は、保証書とともに、いつでも見ることができる場所に
必ず保存してください。

**ご注意**

- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買い上げの販売店までご連絡ください。
- お客様または第三者がこの製品及び付属品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

| 仕様 | | | |
|---|---|---|---|
| 定格細断枚数 | A4コピー用紙(68g/㎡)20枚(50/60Hz)<br>メディア(CD/DVD/カード/FD)各1枚 | 操作機能 | 主電源スイッチ<br>オートスタート&ストップ機構<br>自動停止安全スイッチ<br>逆転スイッチ/手動細断スイッチ |
| 細断寸法 | 用紙:4.0×42mm クロスカット<br>メディア:CD/DVD 5分割、カード/FD 3分割 | | |
| ダストボックス容量 | 用紙専用:約25ℓ(A4コピー用紙約360枚)<br>※20枚ずつ細断時<br>メディア専用:約3ℓ(CD/DVD 約40枚) | 給紙口幅・投入口幅 | 用紙専用:240mm<br>メディア専用:125mm |
| | | コードの長さ | 約1.6m |
| 細断速度 | 約1.8m/分(A4コピー用紙1枚時・50Hz)<br>約2.1m/分(A4コピー用紙1枚時・60Hz) | 使用電源 | AC100V(50/60Hz) |
| | | 消費電力 | 310/345W(50/60Hz) |
| 定格使用時間 | 10分間 | 外形寸法 | W375×D275×H640mm<br>(組合せ時、突起部含まず) |
| 制御機能 | オートリバース機構/温度ブレーカー<br>警告ブザー/警告ランプ/過電流保護機構<br>用紙&メディア同時細断防止機構 | 質量 | 約18.2kg(組合せ時) |
| | | 付属品 | 取扱説明書・保証書 |

※細断枚数の「定格」は環境・紙質・投入方法などにより変化する場合があります。※本機におけるメディアの定義はCD/DVD/カード/FDになります。

株式会社アスカ カスタマーサービスセンター TEL.03-5690-9412
受付時間:AM10:00～12:00/PM1:00～5:00 月曜日～金曜日(祝祭日・年末年始・夏季休暇期間を除く)

2012年12月 第1版

# 安全上のご注意

## ご使用の前に必ずお読みください。

この取扱説明書および製品には、ご使用になる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

| 表示 | 内容 |
|---|---|
| ⚠ 警告 | この表示の欄は「死亡または重傷などを負う恐れがある」内容です。 |
| ⚠ 注意 | この表示の欄は「けがをしたり財産に損害を受ける恐れがある」内容です。 |

■お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分しています。(図記号の一例です)

| 記号 | 内容 |
|---|---|
|  | この記号は、してはいけないこと「禁止」内容です。 |
|  | この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。 |

## ⚠ 警告

子供使用禁止

**子供の手の届く所で使用しない**
けがをする恐れがあります。

分解禁止

**絶対に分解したり修理・改造をしない**
けがをする恐れがあります。
※修理は販売店へご相談ください。

手を入れるな

**給紙口・投入口や排出口に指を入れない**
けがをする恐れがあります。

禁止

**電源コードを傷つけたり加工したり、ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたり、重いものを載せたり、束ねたりしない**
ショート・感電・火災の原因になります。

衣類巻込み注意

**給紙口・投入口にネクタイ、ネックレス、衣類などを近づけない**
引き込まれて、けがをする恐れがあります。

禁止

**電源コードが破損した時は、ご自身で修理せずにカスタマーサービスセンターにご相談ください。**
ショート・感電・火災の原因になります。

髪の毛巻込み注意

**給紙口・投入口に髪の毛を近づけない**
引き込まれて、けがをする恐れがあります。

プラグを抜く

**お手入れの時は、必ずプラグを抜く**
感電の原因になります。

可燃スプレー厳禁

**エアーダスターで細断屑の除去を絶対にしない**
可燃性の高圧ガスに引火し爆発します。

水ぬれ禁止

**水をかけたりしない**
ショート・感電の原因になります。

100V以外禁止

**交流100V以外の電圧で使用しない**
感電・火災の原因になります。



## ⚠ 注意

禁止

**電源コードを熱器具に近づけない**
電源コードが傷つき、ショート・感電・火災の原因になります。

**ダストボックスを出し入れする時は、主電源スイッチを「切」にする**
けがをする恐れがあります。

ぬれ手禁止

**プラグをぬれた手で抜き差ししない**
感電の原因になります。

**ダストボックスを出し入れする時は、指をはさまないように注意する**
けがをする恐れがあります。

**プラグは根元まで確実に差し込む**
感電・火災の原因になります。

禁止

**細断中はダストボックスを出し入れしない**
けがをする恐れがあります。

**移動させる時は、プラグを抜く**
電源コードが傷つき、ショート・感電・火災の原因になります。

禁止

**湿気や水気のある所で使用しない**
ショート・感電の原因になります。

**プラグを抜く時は、電源コードを引っ張らず、プラグを持って抜く**
電源コードが傷つき、ショート・感電・火災の原因になります。

禁止

**不安定な場所に置かない**
けがをする恐れがあります。

禁止

**タコ足配線をしない**
感電・火災の原因になります。

禁止

**シンナーやベンジンで拭いたり、殺虫剤をかけない**
ひびわれによるけが、ショート・感電・火災の原因になります。

プラグを抜く

**長時間使用しない時は、プラグを抜く**
事故や感電・火災の原因になります。

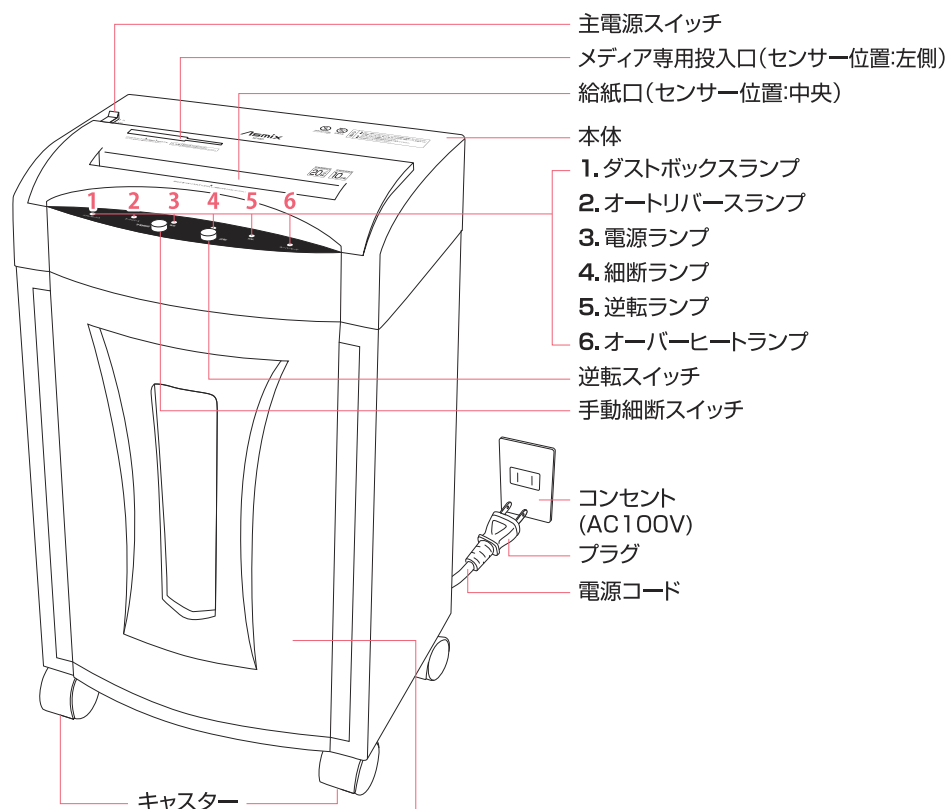
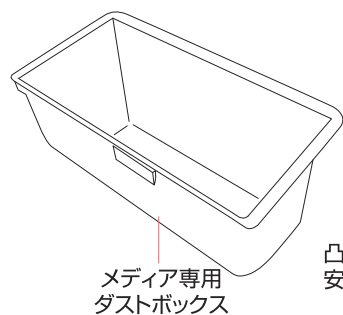
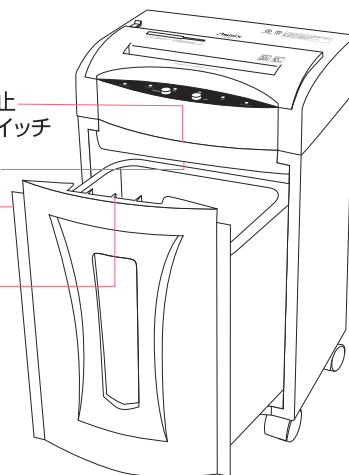
**メディアの細断屑を捨てる時は、細断屑に注意する**
けがをする恐れがあります。

禁止

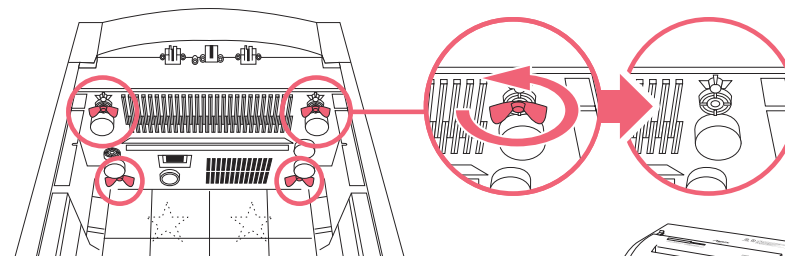
**紙詰まりの状態で、主電源スイッチを「入」にしたまま放置しない**
火災の原因になります。

禁止

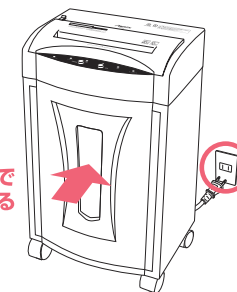
**メディアの細断中は、投入口を絶対にのぞかない**
細断中に破片が飛び出し、けがをする恐れがあります。

# 各部の名称

主電源スイッチ
メディア専用投入口(センサー位置:左側)
給紙口(センサー位置:中央)
本体
1.ダストボックスランプ
2.オートリバースランプ
3.電源ランプ
4.細断ランプ
5.逆転ランプ
6.オーバーヒートランプ
逆転スイッチ
手動細断スイッチ
コンセント
(AC100V)
プラグ
電源コード
キャスター
ダストボックス
自動停止
安全スイッチ
排出口
凸部(自動停止
安全スイッチ用)
メディア専用
ダストボックス



# 設置方法

1 ダストボックスを引き出し、
本体底面の蝶ネジ4ヶ所を反時計回りに回し取り外します。

2 ダストボックスを本体の中にしっかり入れます。

3 プラグをコンセントに差し込みます。

奥まで
しっかり入れる

## お願い

●主電源スイッチが必ず「切」になっていることを確認してください。
●ダストボックスを本体の中にしっかり入れないと、自動停止安全スイッチが作動して細断できません。
ダストボックスを本体に入れる時は指や手を挟まないように注意してください。
●直射日光は避けて下さい。変形・故障の原因になります。

# まず、使ってみましょう。 詳しい説明は参照ページをご覧ください。

1 ダストボックスを本体にしっかり入れる。

2 プラグをコンセントに差し込む。

3 主電源スイッチを「入」にする。…… P.5 スイッチの使い方 P.7 細断の仕方

4 細断する用紙を「給紙口」に入れる。…… P.7 細断の仕方
※メディアは「メディア専用投入口」に入れる。 P.11 故障の原因となるため絶対にお守りください。

5 細断が終わったら主電源スイッチを「切」にする。…… P.5 スイッチの使い方 P.7 細断の仕方

# スイッチの使い方

## 主電源スイッチ／ON

**電源ランプ 点灯**

主電源スイッチを「入」にすると電源が入り、電源ランプが点灯します。用紙は給紙口、メディアはメディア専用投入口に入れると自動的に細断を開始し、細断が済むと自動的に停止します。細断中は細断ランプが点滅します。
※ご使用後は必ず主電源スイッチを「切」にしてください。

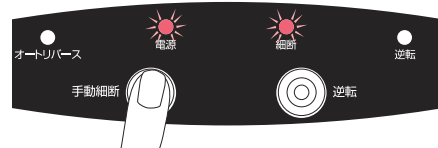
## 主電源スイッチ／OFF

**電源ランプ 消灯**

しばらく使用しない時は、主電源スイッチを「切」にし、プラグをコンセントから抜いてください。細断屑を捨てる時や本体の移動はこの状態で行ってください。

## 逆転スイッチ　逆転ランプ 点滅

電源ランプが点灯している時、「逆転」スイッチを押している間、逆転ランプが点滅し、強制的に刃が逆回転します。細断を中止する時や詰まった用紙が取り出せない時に使用します。
※オートリバース作動時も逆転ランプが点滅します。

## 手動細断スイッチ　細断ランプ 点滅

電源ランプが点灯している時、「手動細断」スイッチを押している間、細断ランプが点滅し、強制的に刃が正回転します。

# 警告機能

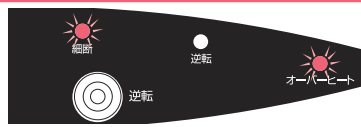
### ダストボックスランプ

細断屑を捨てる時など、ダストボックスが本体から離れると自動停止安全スイッチが作動し、ダストボックスランプが点滅します。

### オートリバースランプ

給紙口・メディア専用投入口に細断屑が詰まった時、警告ブザーが鳴り、オートリバースランプが点灯し、刃が自動的に逆転して押し出します。

### オーバーヒートランプ

10分間以上の細断やモーターに負荷がかかり過ぎてモーターの温度が上昇した時、温度ブレーカーが作動し、オーバーヒートランプが点滅します。主電源スイッチを「切」にして約30分間休ませてから再開してください。

# 安全装置

| 安全装置 | こんな時 | 解除方法 |
|---|---|---|
| オートリバース機構 | 斜めに入れたり、一度に多量の用紙(メディア)を入れて細断物が詰まった時、警告ブザーが鳴り、オートリバースランプが点灯し、刃が自動的に逆転して押し出します。 | 用紙(メディア)を取り出してください。用紙(メディア)を取り出すとオートリバースランプが消えます。定格細断枚数に減らして細断していない方向から再度細断してください。 |
| 用紙&メディア同時細断防止機構 | 用紙とメディアを同時に細断した時、刃が自動的に停止します。 | 逆転スイッチを押して、用紙とメディアを取り出してください。その後、細断していない方向から用紙とメディアを別々に細断してください。 |
| 温度ブレーカー | 定格使用時間10分間以上使用した場合、モーターの温度が上昇し、自動的に作動が停止して、オーバーヒートランプが点滅します。 | 主電源スイッチを「切」にし、モーターの温度が下がるまで約30分間休ませてから再開してください。 |
| 自動停止安全スイッチ | 細断屑を捨てる時など本体とダストボックスが離れると、電源が自動的に切れ、ダストボックスランプが点滅します。 | 主電源スイッチを「切」にし、ダストボックスを本体の中にしっかり入れてください。 |

# お手入れの仕方

## 本体のそうじ

●乾いた柔らかい布で、カラ拭きしてください。
●汚れがひどい時は、水でうすめた中性洗剤を布に少しつけて拭き、その後乾いた布で拭きとってください。
（シンナーやベンジンなど、揮発性の液体やクレンザーなどの研磨剤は使用しないでください。変質したり色が変わったりすることがあります。）

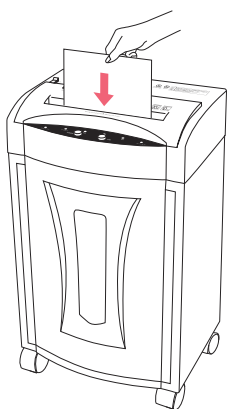
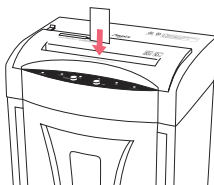
### お願い

けがをする恐れがありますので、お手入れの際は必ずプラグをコンセントから抜いてください。

# 細断の仕方

1 プラグをコンセントに差し込み、主電源スイッチを押して「入」にします。
・電源ランプが点灯します。

2 細断したい用紙は給紙口、メディアはメディア専用投入口に入れると、オートスタート機構が作動し自動的に細断を開始し、細断が済むと自動的に停止します。
・用紙、メディアをまっすぐ入れてください。

3 細断が終わったら主電源スイッチを押して「切」にします。

小さい用紙は、オートスタート機構が作動する中央に入れてください。

注>給紙口の幅より大きい用紙は、折って入れてください。

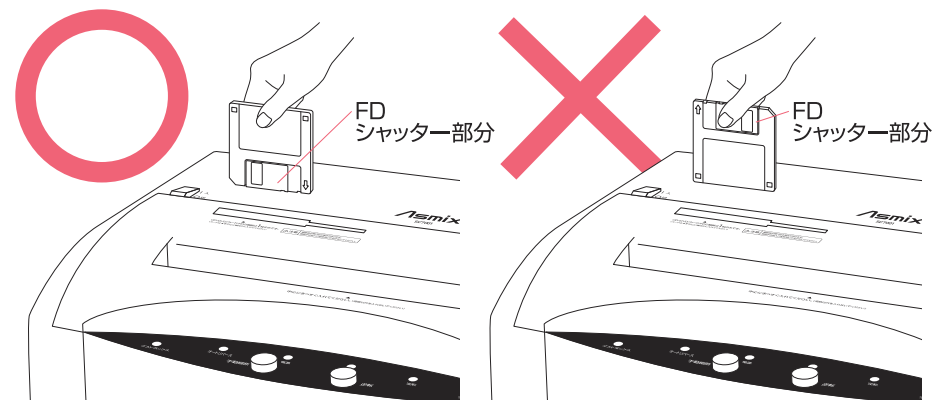
カードは、オートスタート機構が作動する左側に横方向で入れてください。

## お願い

**CD/DVDは必ずディスクの端を持って投入してください。**
**ディスクの中心に指をかけて投入すると、巻き込まれる恐れがあります。**

# 細断の仕方

## お願い

**FDは必ずシャッター部分を下にして投入してください。**
※FDの種類によっては、完全に細断出来ないものもございます。

## お願い

- **用紙は給紙口で、メディアはメディア専用投入口で細断してください。**
  故障の原因になります。
- **用紙とメディアの両方を一度に細断しないでください。**
  停止します。
- **メディアのラベルははがして細断してください。**
  故障の原因になります。
- **定格細断枚数は、A4コピー用紙20枚、メディアは1枚です。**
  故障の原因になりますので、定格細断枚数以上のものを細断しないでください。
- **ダンボールや厚い用紙、和紙など柔らかい用紙は細断できません。**
- **定格使用時間は10分間です。**続けて細断する時は、
  主電源スイッチを「切」にし、約30分間休ませてから再開してください。
- コンピューター用紙などの連続用紙は定格サイズ内に切りはなして
  細断してください。

## 細断屑の捨て方 細断屑はこまめに捨ててください。

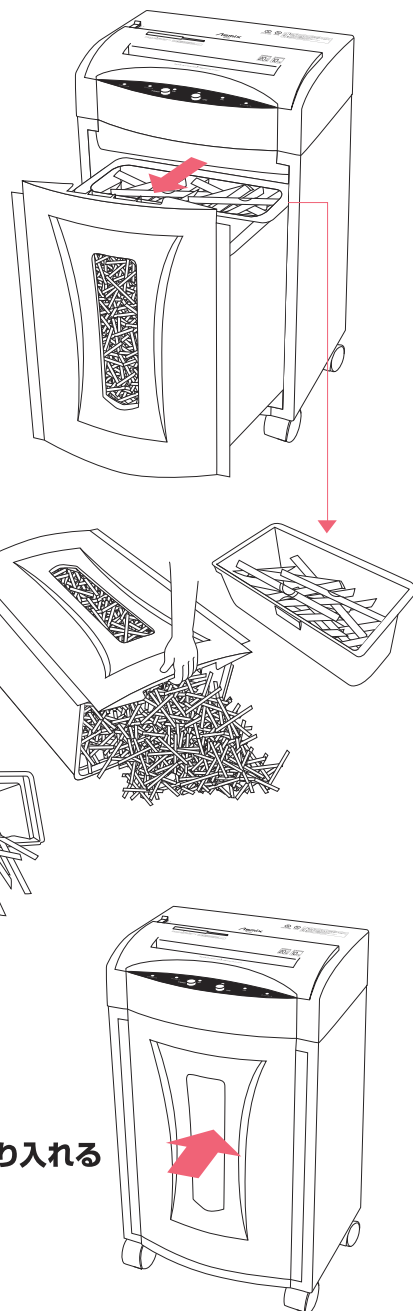
1 主電源スイッチを「切」にし必ずプラグをコンセントから抜いてください。

2 ダストボックスを本体から引き出します。ダストボックスからメディア専用ダストボックスを取りはずしてください。

**お願い**

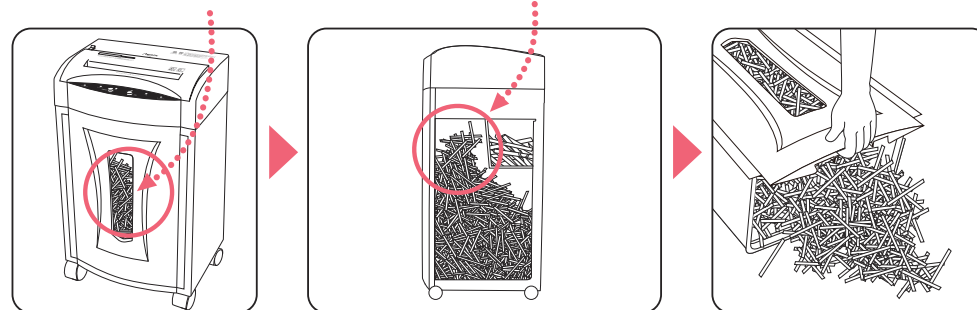
**メディアのごみを処理する時は細断屑で手などを傷つけないように注意してください。**

3 排出口に付いている細断屑を取り、ダストボックス内の細断屑を捨ててください。

4 メディア専用ダストボックスをダストボックスにセットし、ダストボックスを本体に戻してください。

## 細断屑をこまめに捨ててください。

1.ダストボックスの窓から細断屑が見え始めます。

2.そのまま細断を続けると排出口に細断屑が詰まり故障の原因になります。

3.ダストボックスの細断屑をこまめに捨ててください。

●細断屑が一杯になると刃に詰まり故障の原因になります。

**お願い**

**ダストボックスの容量は、A4コピー用紙を20枚ずつ細断した場合で、約360枚です。細断屑がダストボックスに一杯になると、紙詰まりの原因になりますので、細断屑はこまめに捨ててください。**

## メンテナンス方法について

細断騒音が大きくなったり、紙詰まりが起こりやすくなる前にAsmixシュレッダー専用潤滑油シート《メンテナンスシート》(別売)でメンテナンスをしてください。

●どのくらいでシュレッダーメンテナンスするの?
月に2回位、または約30分間の
細断ごとに一度行ってください。

シュレッダーの性能を最大限に上げる!
入れるだけで簡単にメンテナンス!
●刃の切れ味を保ちます
●シュレッダーの寿命を保ちます
●オイルが手につかない紙パック

151×218mm
品番:SMSA5

# 故障の原因となるため、絶対にお守りください。

## 細断する時

**用紙は給紙口で、メディアはメディア専用投入口で細断してください。**

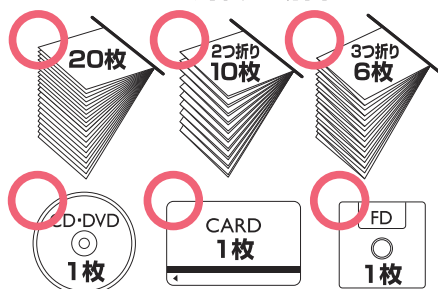
**注1〉** **ゼムクリップ・ステープラーの針**は取ってください。

**注2〉** 一度に細断できる枚数は

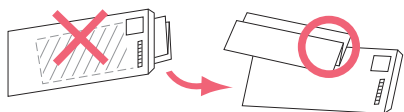
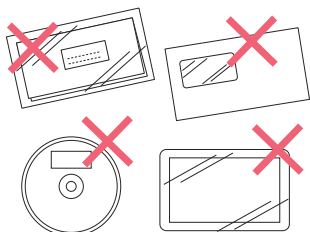
**定格細断枚数**

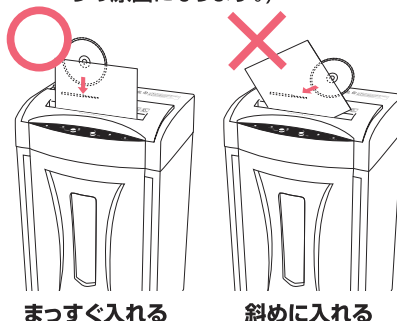
定格使用時間（10分間）で
一度に連続して細断できる枚数です。

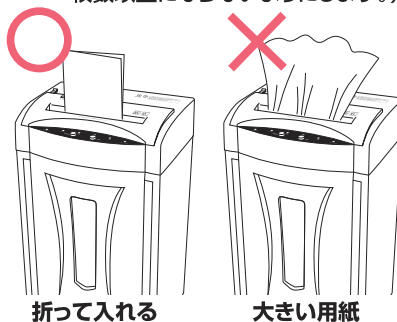
A4コピー用紙…………**20枚**
メディア……………………**1枚**

**コピー用紙の場合**

**注3〉** **定格使用時間は10分間です。**
**（定格細断枚数を細断した時）**

・定格使用時間とは、上記の定格細断枚数を連続して細断可能な時間のことを表しています。
・10分間以上細断する時は、一度主電源スイッチを**「切」**にし、**約30分間**休ませてください。

**注4〉** DMやカタログの入ったままの**厚い封筒を細断しない**でください。
（細断枚数過剰および細断禁止物の混入を防ぐため、中身を出して別々に細断してください。）

**注5〉** 紙専用給紙口で**透明封筒や窓付封筒（フィルム）、宛名ラベル（粘着剤つき）**の貼ってある封筒やCD/DVD、ラミネート加工してあるカードを**細断しないでください。**

**注6〉** 用紙は給紙口にメディアはメディア専用投入口の中央に**まっすぐ**入れてください。（斜めに入れると紙詰まりの原因になります。）

まっすぐ入れる　　斜めに入れる

**注7〉** **給紙口より大きい用紙**は、折って入れてください。（折った時に定格細断枚数以上にならないようにします。）

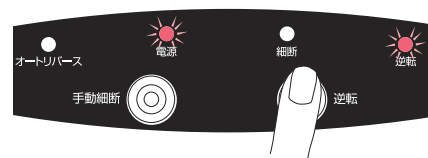
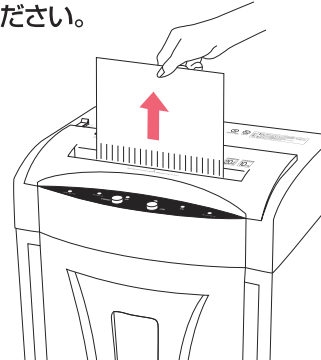
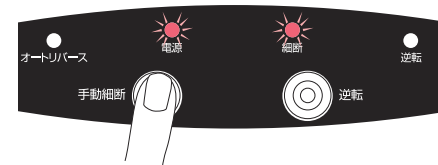
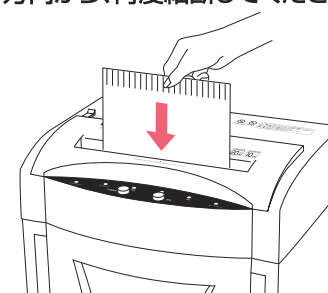
折って入れる　　大きい用紙



# 用紙／メディアが詰まって取り出せない時

用紙を斜めに入れたり、定格細断枚数以上の用紙を細断した場合、通常はオートリバース機構が働き（P.6「オートリバース機構」を参照）用紙を取り出せますが、細断屑が満杯になると刃に詰まり自動で取り出せない場合があります。※メディアが詰まった場合も、同様の手順で取り出してください。

**1** 主電源スイッチを**「切」**にし必ずプラグをコンセントから抜き、ダストボックスの細断屑を捨ててください。
（P.9「細断屑の捨て方」を参照）

**2** ダストボックスを本体の中に入れ、プラグをコンセントに差し、主電源スイッチを**「入」**にします。

**3** **「逆転」**スイッチを押しながら噛み込んでいる用紙を刃から取り出してください。

**4** 用紙を取り出したら、数秒間**「手動細断」**スイッチを押して刃を空回転させ、刃についている細断屑を取り除いてください。

**5** 細断枚数を減らし、細断していない方向から、再度細断してください。

**一度で取り除けない場合**

一度で取り除けない場合は「逆転」スイッチと「手動細断」スイッチを繰り返し押して、取り出してください。

**注〉「逆転」スイッチと「手動細断」スイッチを交互に押す時は、必ず1秒以上間隔をあけてください。間隔をあけないとモーターやギアに負荷がかかり破損することがあります。**

## お願い

- ●メディアの材質によっては、細断できない場合もあります。あらかじめ、ご了承ください。
- ●湿度が高く用紙が水分を多く含んでいる時や、紙質によっては、定格細断枚数であっても細断できない場合があります。その時は、細断枚数を減らしてください。
- ●定格細断枚数を細断していても、10分間以上連続して細断した場合、温度ブレーカーが作動して停止する事があります。その時は、主電源スイッチを**「切」**にして、約30分間休ませてから再開してください。
- ●細断禁止物や定格枚数以上のコピー用紙を細断すると詰まりの原因になります。投入する細断物には十分ご注意願います。
- ●「用紙が詰まって取り出せない時」を数回行っても用紙が取り出せない場合は、オートスタート&ストップ機構を破損する恐れもありますので、無理に取り出さずにP.14「保証とアフターサービス」をお読みいただき、修理をご依頼ください。

## 故障かな?と思われた時

**修理を依頼される前に本取扱説明書をよくお読みいただき、使用方法に間違いがないかご確認ください。**

| こんな時は | チェック | 処置 |
|---|---|---|
| 刃が回転しない | ・プラグがコンセントからはずれていませんか? | ・プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。 |
| | ・主電源スイッチが「入」になっていますか? | ・主電源スイッチを「入」にしてください。 |
| | ・用紙またはメディアが刃に詰まっていませんか? | ・本取扱説明書のP.12「用紙/メディアが詰まって取り出せない時」をお読みいただき、用紙またはメディアを取り除いてください。 |
| | ・細断屑が一杯になっていませんか? | ・本取扱説明書のP.9「細断屑の捨て方」をお読みいただき、細断屑を捨ててください。 |
| | ・10分間以上、連続して細断していませんか? | ・主電源スイッチを「切」にして約30分間休ませてから再開してください。 |
| | ・ダストボックスが本体の中にしっかり入っていますか? | ・ダストボックスを本体の中にしっかり入れてください。 |
| | ・用紙が給紙口の中央に入っていますか? | ・用紙を給紙口の中央に入れてください。 |
| | ・メディアがメディア専用投入口の左側に入っていますか? | ・メディアをメディア専用投入口の左側に入れてください。 |
| 刃が回転しても細断しない | ・厚い用紙や定格細断枚数以上の用紙またはメディアを細断していませんか? | ・定格細断枚数をお守りください。 |
| | ・ゼムクリップやステープラーの針を細断していませんか? | ・用紙、メディア以外のものは細断しないでください。本取扱説明書のP.12「用紙/メディアが詰まって取り出せない時」をお読みいただき、用紙またはメディア以外のものを取り除いてください。 |
| | ・細断屑が一杯になっていませんか? | ・本取扱説明書のP.9「細断屑の捨て方」をお読みいただき、細断屑を捨ててください。 |
| 細断が途中で止まる | ・用紙またはメディアが給紙口、メディア専用投入口または、排出口に詰まっていませんか? | ・本取扱説明書のP.12「用紙/メディアが詰まって取り出せない時」をお読みいただき、用紙またはメディアを取り除いてください。 |
| | ・用紙またはメディアが斜めに入っていませんか? | ・用紙またはメディアをまっすぐ入れてください。 |
| | ・給紙口の幅より大きな用紙を入れていませんか? | ・給紙口の幅より小さく折って入れてください。(折った時に定格細断枚数以上にならないようにします。) |
| | ・湿った用紙を入れていませんか? | ・湿った用紙は入れないでください。 |
| | ・定格細断枚数以上の用紙またはメディアを細断していませんか? | ・定格細断枚数をお守りください。 |
| | ・用紙またはメディアにシールやのり、フィルム等がついていませんか? | ・用紙、メディア以外のものは細断しないでください。 |
| | ・細断屑が一杯になっていませんか? | ・本取扱説明書のP.9「細断屑の捨て方」をお読みいただき、細断屑を捨ててください。 |
| 本体が熱い | ・10分間以上、連続して細断していませんか? | ・主電源スイッチを「切」にして約30分間休ませてから再開してください。 |
| 刃の回転が止まらない | ・給紙口、メディア専用投入口に細断屑が詰まって細断屑詰まりランプが点灯していませんか? | ・主電源スイッチを「切」にし、必ずプラグをコンセントから抜いて、ピンセットなどで、詰まった細断屑を取り除いてください。 |

以上のチェックを行っても直らない場合は、まずお求めの販売店へ下記の事項をできるだけ詳しくご連絡ください。
①故障状況　②品番「SC7001」　③ご購入年月日(保証書に記入されています。)



## 保証とアフターサービス よくお読みください

**修理やご不明な点などのご相談は、まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。**

### ■保証書(別添)
保証書は、「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。

### ■保証期間
お買い上げの日から1年間です。
保証期間中でも、有料になることがありますので保証書をよくお読みください。
※本機を分解されますと、保証が無効になります。

### ■修理を依頼される時は
P.13「故障かな?と思われた時」をご確認ください。それでも異常がある時は、使用をやめて
お買い上げの販売店に保証書を添えてこの製品をお持込のうえ、修理をお申し付けください。

**●保証期間中は**
保証書の規定に従って修理させていただきます。

**●保証期間を過ぎている時は**
修理によりご使用できる場合には、ご要望により有料で修理させていただきます。

**●修理料金の仕組み**
修理料金は、基本料・技術料・部品代等で構成されています。
基本料:診断・点検等の費用です。
技術料:故障した製品を正常にするための修理・調整等の作業にかかる費用です。
部品代:修理に使用した部品代金です。

### ■出張修理は行っておりません。
点検や修理の発送のために外箱・緩衝材(発泡スチロール・段ボール等)を保管しておいてください。

### ■お問い合わせは
この製品についてのご意見・ご質問はカスタマーサービスセンターへお申し付けください。

**お願い　修理を依頼される時は、付属品も一緒にお持込ください。**

### ■便利メモ
お買い上げ日・販売店名を記入されると便利です。

| お買い上げ日 | 販売店名 |
|---|---|
| 年　月　日 | 電話(　　)　－ |

**愛情点検　長年ご使用のシュレッダーの点検を!** [ご使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。]

| このような症状はありませんか | ●電源を入れても細断しなかったり、途中で止まったりする。<br>●電源コードに傷があったり、電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。<br>●異常な発熱、異音、異臭がする。 | ▶ | 故障や事故防止のために、主電源スイッチを「切」にし、コンセントからプラグを抜いて、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。 |
|---|---|---|---|

## 保証内容（修理規定）

1. 取扱説明書、本体貼り付けラベルなどの使用上の注意に従った使用方法で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
   （イ）無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に製品と本書を お持込 のうえ、修理をお申し付けください。
   **（ロ）お送りいただく場合は梱包費用、往復の輸送料金などはお客様のご負担となります。**
2. 保証期間内でも次の場合には有料にさせていただきます。
   （イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障･損傷。
   （ロ）お買い上げ後の取付場所の移設･輸送･落下などによる故障･損傷。
   （ハ）火災･地震･水害･落雷その他天災地変･異常電圧･指定外の使用電源（電圧･周波数）などによる故障･損傷。
   （ニ）車両･船舶などに搭載された場合に生ずる故障･損傷。
   （ホ）本書のご提示がない場合。
   **（へ）本書にお買い上げ年月日･お客様名･販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。**
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。
4. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

※この保証書は、本書に明示した期間･条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合には、お買い上げの販売店または、株式会社アスカのカスタマーサービスセンターにお問い合わせください。

〈キリトリ〉

## クロスカットシュレッダー SC7001　保証書

持込修理

| お客様 | お名前 | 様 |
|---|---|---|
| | ご住所 | 〒 |
| | 電話番号 | （　　　）　ー |
| | お買上げ日 | 年　月　日 |
| 販売店名･住所･電話番号 | | 印<br>電話（　　　）　ー |

見本

品　名　クロスカットシュレッダー
品　番　SC7001
保証期間　お買い上げより1年間

〈ご販売店にお願い〉
左記に記入または捺印のない場合は、必ず販売店様発行の領収書など、お買い上げの年月日、店名などを証明するものをお貼りください。

**保証書にご記入いただきました個人情報の取扱について**

お客様にご記入いただきました保証書記載の個人情報（お名前、ご住所、電話番号）は保証期間内のサービスの目的にのみ利用させていただきます。これらの情報は、お客様に明示した利用目的の範囲をこえて利用することはございません。業務上必要な範囲をこえて、個人情報を第三者（修理委託先は除く）に開示または提供いたしません。

**株式会社アスカ**

カスタマーサービスセンター ☎ 03-5690-9412
受付時間：AM10:00～12:00/PM1:00～5:00
月曜日～金曜日
（祝祭日･年末年始･夏季休暇期間を除く）

**修理メモ**